



22春闘 要求実現に向けて これが組合員・社員の声だ！

- ・灯油、ガソリンが高騰している中、通勤手当で補えない。住宅ローンもあり、子供の将来のための貯蓄ができない。ペアもそうだが、定期昇給完全実施は最低限実施すべきだ ・様々なものが値上がりしている中、賃金が増えなければ生活はきつくなる
- ・収入が減り、生活するのが精一杯。将来に向けての貯金ができない。物価が上昇し更に生活が厳しくなる。ライフプランが立てられない ・物価も上がり、住宅ローンがある中で年収が下がると生活が苦しくなる
- ・頑張っても給料が上がらず、年収も10%以上下がる一方、物価はどんどん上昇し、これから先、家族を養っていけるのか大きな不安を感じている ・食品など生活必需品や値上がりが続く中、年収10%減は大きい
- ・昇給が世の中の変動に全く追いついていない ・これ以上、収入を減らされると住宅を手放すことになりかねない
- ・国内旅行やインバウンド減少で赤字と言うのは分かるが、物価上昇に見合わない賃金だと思う
- ・電気料金や小麦、石油製品など、ありとあらゆる物価が今後も上がり続けることが容易に予想できるし、気候変動による燃料費も寒冷地手当だけでは全然足りない。一時金を含め、賃金を上げなければ衣食住が成り立たない
- ・年収も50万程下がり、最近の値上げラッシュでいよいよ生活がキツくなっている
- ・働いても給料が上がらないのであれば消費に繋がるはずもなく、buyJRなどしなくなりより収益の悪化となる。これ以上追い込むのはやめてくれ ・現状ではローンも組みづらい。健保の値上げにより実質賃下げ状態になっている
- ・一昨年に比べて相当（ボーナス2ヶ月分）年収が減り、社会保険やら雇用保険やらとにかく必要なもの、食物や燃料も含めて値上がりの嵐だ。社員を見捨てるのか ・本当に厳しい！コストダウンすることに反対ではないが現状を見てからにして欲しい！
- ・物価の値上がりがやばい。お金が減るばかり ・物価上昇、年収減少で負担が増えています
- ・これから子供に対して、ますますお金がかかる年代です。物価も上昇している中、生活していくのでいっぱいいっぱいです
- ・物価上昇の中、子育てにもお金がかかり、年々苦しくなっている ・ローン返済や物価上昇など、それに見合った賃金アップがない
- ・住宅ローンが厳しい ・給料が上がらないのに、物価だけ上がっているので生活が苦しい

生活実感

- ・電気も昨年と同月で同じくらいの使用料でも三千円増えている食品も同じように値上がりが続いている。
- ・経営幹部はたくさん給料をもらっているから、少しくらい物価上昇しても影響ないかもしれないが、我々労働者はその少しが命取りとなってしまう。そこを理解してもらいたいものだ
- ・ガソリンや食料品など日常生活に欠かせない物の物価が上昇して支出が増えていく一方で賃金は減らされ、生活実感は悪くなっていると思います。 ・物価は上がるのに年収は減っていく ・コロナの影響で様々な物価上昇が相次ぎ生活が厳しい
- ・物価が上昇しているのに、ベースアップは無く、業績悪化を理由に定期昇給をカット、ボーナスの支給も低い水準なので、将来の見通しがとても不安。ローンを組んで家を購入する気にならない。
- ・物価や燃料代が上がり続けており、少しずつ家庭へのダメージがある。家を買うことも検討していたが、定期昇給やボーナスが減ったので、恐ろしくて購入なんて今からできない。
- ・生活に必要な物全てが値上がりしている中で、自分たちの賃金だけが減少している。子どもを育てていく経費や住宅ローンもある中で会社への信頼がこれまで以上に下がっていく。贅沢な生活をしたいのではなく、普通の生活を送れる賃金を支払う義務が会社にはあるのではないかと ・光熱費・ガソリン・食料品・健保などの物価上昇で、かなり生活が厳しい
- ・原油高騰を筆頭に、食用品、日用雑貨など生活に必要なものの値段が上がって家計は逼迫している。特にガソリン高騰が継続する見込みなのは大きな不安。住宅ローンも生涯賃金を見込んで設計している。会社がいう計画不足では決してない！
- ・物価上昇、電気代・ガス光熱費も上昇しているため、収入が昨年同様だと苦しくなる一方。健保の件もあることから厳しくなるばかりだ
- ・住環境制度の変更により社宅を出たが、ボーナスの減少、定昇カットだけでなく健保の関係まで出てきている。生活は厳しくなる一方だ

**物価はどんどん上昇している！
安心して生活するためには満額回答が必要だ！**